

神奈川県キャンプ協会 (PACK)

Prefectural Association of Camping, Kanagawa



No.12

from : North

East

West

South

平成 27 年 10 月 23 日発行

音楽と踊りが見事に彩りを添えた 「アウトドア活動・マリン＆ファミリースポーツフェア2015」

アウトドア活動・マリン＆ファミリースポーツ普及実行委員会
事務局長 高野新平

(神奈川県キャンプ協会・副会長)

「アウトドア活動・マリン＆ファミリースポーツフェア2015」が平成27年4月26日(日)、神奈川県立辻堂海浜公園(辻堂海岸)で開催されました。このフェアの目的は、本県の豊かな自然環境を生かし、アウトドア活動とマリンスポーツやファミリースポーツの普及を目的として、子どもを対象に家族で参加し楽しむことができる体験事業を開催するものです。

平成15年から県内各地で開催されてきたこのフェアは、この県立辻堂海浜公園(辻堂海岸)では3回目となる今年は、昨年までの県立辻堂海浜公園の協賛事業から協力事業としてランクアップされました。昨年同様、藤沢市教育委員会の後援のもと新しい種目団体の参加もあり大変賑やかなフェアを開催することが出来ました。

会場には沢山の体験コーナーが設けられ、以下のようなプログラムが展開されました：

①地曳網体験(辻堂の海にはどんな魚がいる?!)【担当：神奈川県キャンプ協会】、②エコ&クリーン大作戦(帰化植物のメリケントキンソウ駆除を中心に)【担当：NPO法人神奈川県野外活動協会】、③小学生ビーチフラッグ大会【担当：NPO法人神奈川県ライフセービング連盟】、④フリンゴ大会【担当：藤沢市フリンゴ協会】、⑤救命手当体験～AEDにふれてみよう!～心肺蘇生術に挑戦してみよう～【担当：日本赤十字社救急法指導員】、⑥防災・減災を考える【担当：NPO法人神奈川県野外活動協会】、⑦ユニバーサルカヌー体験【担当：(一社)かながわデザイン機構】、⑧アウトドアアクティビティー体験 A(ストーンベインティング・松ぼっくりの宝物づくり)【担当：NPO法人神奈川県野外活動協会】、⑨アウトドアアクティビティー体験 B(ロープワーク・手作り風揚げ)【担当：神奈川県キャンプ協会】、⑩アウトドアアクティビティー体験 C(ブンブンゴマづくりに挑戦しよう)【担当：横浜市レクリエーション連合】、⑪アウトドアアクティビティー体験 D(野外ゲームを楽しもう)【担当：日本ボーイスカウト神奈川県連

盟・湘南地区協議会】、⑫アウトドアアクティビティー体験 E(3033運動キャンペイン)【担当：神奈川県立体育センター】、⑬アウトドアアクティビティー体験 F(ウオーキング教室)【担当：NPO法人ライフサポート機構】、⑭アウトドアアクティビティー体験 G(ポストウオーキング)【担当：NPO法人日本サーチウオーク協会】。以上の種目の体験者の合計は1,774名でした。

毎年好評の地曳網体験は今年も大成功で、特に大・小立派な鯛が引き上げられた時は大歓声がおきました。地曳網を引き上げるタイミングに合わせて今年から参加した沖縄三線の皆さんの三味線と踊りで最高に盛り上がりました。今年も沢山のシラスが獲れ、獲りたてのシラスを美味しくそれに頬張っていました。獲れた魚はチャリティーでお土産に、集まったお金は昨年同様日本赤十字社に寄付。

当実行委員会としては、神奈川県教育委員会教育局生涯学習部スポーツ課、神奈川県教育委員会教育局教育指導部保健体育課、神奈川県キャンプ協会、NPO法人神奈川県野外活動協会、神奈川県子ども会連絡協議会、日本赤十字社神奈川県支部、NPO法人神奈川県ライフセービング連盟、日本フリンゴ協会、NPO法人神奈川県水難救済会、NPO法人ライフサポート機構で構成され、積極的なご協力のもと開催することが出来ました。協力団体として、日本ボーイスカウト神奈川県連盟・湘南地区協議会、神奈川県立体育センター、(一社)かながわデザイン機構、NPO法人日本サーチウオーク協会、横浜市レクリエーション連合、茅ヶ崎三線クラブの参加によりこれまでより広い分野にわたる多彩なフェアの展開が出来ました。

当該協会団体・機構の皆様には担当種目のほか、全体にわたるご支援ご協力を戴きまして、無事に同フェア2015を終了することが出来ました、有難うございました。こころより感謝申し上げます。



Contents(目次)

音楽と踊りが見事に彩りを添えた 「アウトドア活動・マリン＆ファミリースポーツフェア2015」..	1	神奈川県キャンプ協会 総会報告	4
2015(平成27)年度 キャンプインストラクター養成講座	2	活動方針/事業計画	5
2015(平成27)年度 キャンプディレクター2級(D2)養成講座	3	予算	6
		編集後記	

＊ 募 集 案 内 ＊

2015年度秋期 野外活動指導者養成講習会 (兼 NCAJキャンプインストラクター養成事業)

1. 目的: 安全で正しいキャンプの普及をはかること。
日本キャンプ協会のインストラクター養成プログラムに沿って野外活動の意義と基本的技術を学び、キャンプ指導者(インストラクター)を養成すること。
2. 期 日: 2015年11月21日(土)～23日(祝) 2泊3日
21日(土)12時00分受付開始
23日(日)15時00分散会(予定)
3. 会 場: 神奈川県立足柄ふれあいの村
〒250-0121 神奈川県南足柄市広町1507
ホームページ <http://www.ashigara-fureai.jp>
4. 主 催: 神奈川県キャンプ協会 人材養成育成委員会
5. 公 認: 公益社団法人日本キャンプ協会
6. 対 象: 野外活動に興味を持つ18歳以上の方(高校生を除く)
7. 講 師: 日本キャンプ協会公認指導者(キャンプディレクター1級)
8. 内 容: 実技(野外炊事・自然観察・キャンプファイアー・野外ゲーム・ロープワークなど)
理論(野外活動の意義・野外活動の指導と実際・野外活動の安全と救急救護など)

9. 規 模: 20名(先着順) 最少催行人数: 10名
10. 参加費: 16,000円
(宿泊費・食事・教材費・保険料・テキスト代、消費税を含む)
※申し込み受付後、振り込み用紙を当会より送付します。
11. 締切日: 平成27年11月7日(土)
12. キャンセル料: 11月15日以降は発生します。
13. 申込み: 申し込み用紙に必要事項を記入し下記に送付する。
申込書が届き次第、
申込者には手続きの詳細をお知らせします。
〒232-0022
神奈川県横浜市南区高根町2-12-7-607
神奈川県キャンプ協会事務局 宛
TEL/FAX: 045-253-4545
Email kanagawa@camping.or.jp
14. その他: 公益社団法人日本キャンプ協会公認のキャンプインストラクターの資格取得希望者は、講習会全日程(第1日目～第3日目)修了後、検定試験を行う。
検定料、登録料及び年度会費として別途15,000円を要する。

2015(平成27)年度 キャンプインストラクター養成講座カリキュラム

●=学科 ★=実技・演習

	第1日目〔11月21日(土)〕	第2日目〔11月22日(日)〕	第3日目〔11月23日(月・祝)〕
6:30 7:00 8:50		朝の集い 朝食(施設食堂)① (8:50～ ● 野外活動の意義 ～人間と自然及び環境と文明との 関係を知り、野外活動の意義と 指導者の役割を理解 (90分)	朝の集い(その後に身辺整理) 朝食(施設食堂)④ (8:50～ ● 野外活動の指導と指導の実際(90分) (10:30～ ●★ 野外活動の安全・ いざという時の救急救護の実際(90分) ※ガイドライン2010の視点で
13:00	(12:00～ 受付(会場: 神奈川県立足柄ふれあいの村) (12:45～ 入村式・オリエンテーション・開講式 ★野外活動(アクティビティ) CI&D2交流活動(90分) ※天候等により展開場所の工夫	(10:30～ ★野外活動で活用する用器具論とその実際 ※ロープワークを含む (90分) (12:00 昼食(施設食堂)② ●★ キャンプで求められる “生活技術”と“活動技術”(120分)	(12:00 昼食(施設食堂)⑤ (12:45～ 閉講式 (13:10～ ● NCAJインストラクター検定および 検定の総括(60分)
14:30	● 野外活動の施設運営と 指導者の心構え(60分) ※施設運営を通して見えてくる 指導者に求められる心構えを 緬(ひもと)く	(15:00～ ★野外を楽しむⅠ ※野外ゲーム(ウオークラリー) を楽しむために (90分)	(14:10～ 事務連絡 (14:50～ 退村式・解散
15:30			
16:00	★野外炊飯(150分) ※キャンプを楽しむための野外料理	(16:30～ ★野外を楽しむⅡ(90分) ※キャンプファイアーを楽しむために (諸準備等)	
18:00	夕食(野外料理)・片付け・移動	夕食(施設食堂)③	
18:45	★キャンプファイアー概説(60分) ※キャンプファイアーの意義、 その構成要素、スタンツや スキッツの異なりも学ぶ	★キャンプファイアーの実際 (天候で室内も)(60分) ※基本的なキャンプファイアーを 楽しみ、運営の実際も学ぶ	
20:00	★ミーティング(天候により屋内・外) (講師・スタッフ・受講生共) コーディネーター(60分)	★ミーティング (講師・スタッフ・受講生共) コーディネーター(60分)	
21:00	入 浴	入 浴	
22:00	消 灯	消 灯	

公益社団法人日本キャンプ協会公認 キャンプディレクター2級養成講習会要項

1. 期 日: 2015年11月21日(土)～23日(月・祝)2泊3日
※全日程の参加が必要
21日(土)12時30分受付開始
23日(月)15時30分解散(予定)
2. 会 場: 神奈川県立足柄ふれあいの村
神奈川県南足柄市広町1507
3. 主 催: 神奈川県キャンプ協会
4. 公 認: 公益社団法人日本キャンプ協会
5. 協 力: 関東ブロックキャンプ協会
(栃木県・群馬県・茨城県・埼玉県・千葉県・東京都・山梨県)
6. 講 師: 日本キャンプ協会公認指導者
(キャンプディレクター1級)
7. 対 象: 以下の要件を満たしている方
【キャンプインストラクター資格をお持ちの方】
受講要件: キャンプインストラクター資格取得後、
アウトドア活動参加経験2回以上と、
1泊以上のキャンプ指導経験1回以上
登録要件: BUC事業に1回以上参加していること。
8. 定 員: 20名(最少催行人数9名)
※最少催行人数に満たない時は中止になる場合もあります

9. 参加費: 36,000円
※宿泊費、食費、教材費、保険料、消費税等を含む
※修了試験合格後、資格登録には別途費用が必要で
※テキスト代は有無の確認の上、参加費に含まれます
※受講をキャンセルした場合は、キャンセル料を申し受けます
10. 内 容: 【実講習】20時間
キャンプと社会、対象の理解、キャンプの指導者と指導技
術、キャンプと安全管理、キャンプの企画・運営・評価、
キャンプマネジメント
【レポート課題】
(日本キャンプ協会が提供する教材で行う内容)
40時間全ての科目が含まれています。
※「レポート課題」は講習会前に送付しますので、
解答を済ませて講習会に持参してください
【修了試験】最終日に実施します
11. 持ち物: 着替え、防寒着、雨具、軍手、洗面用具、懐中電灯、健康保
険証、筆記用具、室内履き、マイカップ・箸・スプーン、水筒、
その他必要と思われる物
12. 申込み: 神奈川県キャンプ協会まで申込用紙を請求ください。
問合わせ
〒232-0022 横浜市内南区高根町2-12-7-607
FAX: 045-253-4545
Email: kanagawa@camping.or.jp
13. 締切日: 2015年11月7日(土) 必着

2015(平成27)年度 キャンプディレクター2級(D2)養成講座カリキュラム

注意: CPの運営実践のCPは、キャンププログラムの意味です。

●=学科 ★=実技・演習

	〔11月21日(土)〕	〔11月22日(日)〕	〔11月23日(月・祝)〕
6:30		朝の集い	朝の集い(その後に身辺整理)
7:00		朝食(施設食堂)①	朝食(施設食堂)④
8:00		(8:50～	(8:50～
9:00	各自昼食を持参し、 昼食を済ませ講習会場に集合 (昼食の場所の用意はあります。)	★キャンプと安全(90分) リスクファクターの理解 リスクスクリーニング リスクマネジメント	★野外に学び野外に遊ぶ(90分) ※キャンプにおける対象の理解 (人間発達論を中心にグループワーク)
	(12:30～ 受付(会場: 神奈川県立足柄ふれあいの村)	(10:30～	(10:30～
	(12:45～ 入村式・オリエンテーション・開講式	★キャンプと環境教育(90分) ～人間と自然との関係の理解及び 環境と文明との関係を知る～	●★野外活動の安全・ いざという時の救急救護の実践(90分) ※CI参加者との交流を通して 理解を深める
		(12:00 昼食(施設食堂)②	(12:00 昼食(施設食堂)⑤
13:00	★野外活動(アクティビティ) CI&D2交流活動(90分) ※天候等により展開場所の工夫	●★キャンプで求められる “生活技術”と“活動技術”(90分)	(13:00～ ●講習のまとめ(30分)
14:30	★キャンププログラムの運営実践 ～その1～(90分)	●キャンプと社会(60分)	(13:40～ ●修了試験(60分)
15:30	※クラフト(天候等により展開)	(15:30～ ★野外を楽しむⅠ(60分) ※グループワークを中心に CPの運営実践 ～その3～	(14:45～ 閉講式・退村式 事務連絡
16:00	●キャンプの指導者と指導技術(60分)	(16:30～ ★野外を楽しむⅡ(90分) ※ファイアーを楽しむために CPの運営実践 ～その4～	(15:30～ 終了・解散
	★キャンププログラムの運営実践 ～その2～野外炊飯(150分)	夕食(施設食堂)③	
18:00		★キャンプファイアーの実践(60分) (天候で室内も) ※基本的なキャンプファイアーを 楽しみ、運営の実際も学ぶ CPの運営実践 ～その5～	
18:45	※キャンプを楽しくする野外料理 夕食(野外料理)・片付け・移動		
	★キャンプマネジメント ※企画から運営まで(60分)		
20:00	★ミーティング (講師・スタッフ・受講生共) コーディネーター(60分)	★ミーティング (講師・スタッフ・受講生共) コーディネーター(60分)	
21:00	入 浴	入 浴	
22:00	消 灯	消 灯	

2015秋季キャンプインストラクター養成講習会
併設BUC事業

次期にD2チャレンジを考えている方は指導補助受講でも受け付けます

- 1.主 催:神奈川県キャンプ協会(PACK)
2.公 認:公益社団法人日本キャンプ協会
3.会 場:神奈川県立足柄ふれあいの村
4.参加費:1,000円(1日単位)(食事代・宿泊は別途必要)

- 5.D2履修科目:11月21日(土)B(キャンプの指導者と指導技術)対象
11月22日(日)B(キャンプの指導者と指導技術)対象
11月23日(月・祝)C(キャンプと安全管理)対象
※履修科目として参加する場合、キャンプディレクター2級登録要件の対象にはなりません。
6.お問い合わせ/お申し込み
〒232-0022神奈川県横浜市南区高根町2-12-7-607
神奈川県キャンプ協会 人材育成委員会 宛
TEL/FAX:045-253-4545
Email kanagawa@camping.or.jp

2015秋季キャンプインストラクター養成講習会 併設BUC事業

●=理論 ★=実技or演習

第1日目[11月21日(土)]	第2日目[11月22日(日)]	第3日目[11月23日(月・祝)]	備 考
<BUC①>5:00	<BUC②>6:00(3時間×2)	<BUC③>3:00	※食事代は別途 @700円
12:00~13:00(昼食持参)	8:50~ ●野外の意義 10:30~ ★野外活動で活用する用具 ~その実践~ ロープワークを含む	8:50~ ●野外の指導とその実際 10:30~ ●★野外活動の安全 いざという時の救急救護	
13:00~ ★野外活動	12:00~13:00(昼食含む)	12:00~13:00(昼食含む)	
14:30~ ●野外活動の施設運営と指導者の心構え	13:00~ ★野外を楽しむⅠ 野外ゲーム 16:30~ ★野外を楽しむⅡ キャンプファイアーを楽しむために (その準備)		※宿泊希望者は 申込時に申請 @500円
16:00~ ★野外炊飯			
18:45~ ●キャンプファイヤーの概説			

平成27年度
神奈川県キャンプ協会総会開催される

- 日 時:平成27年4月17日(火) 18:30~20:00
会 場:横浜市社会福祉センター
会議室(根岸線「桜木町」下車徒歩3分)
◆議 案
(1)第1号議案 平成26年度事業報告.....4
(2)第2号議案 平成26年度決算
ならびに会計監査報告.....5
(3)第3号議案 平成27年度事業計画(案).....5・6
(4)第4号議案 平成27年度予算(案).....6
(5)第5号議案 平成27年度・28年度役員の選任.....6
◆報告事項 ◆その他(意見交換)
以上の議案については原案通り承認されました。

第1号議案 平成26年度 神奈川県キャンプ協会 事業報告

- ◎主催事業・総会・理事会
4月・アウトドア活動 マリン&ファミリースポーツ普及実行委員会(藤沢市)(4/9)
・理事会(第1回:4/11)横浜市
・アウトドア活動 マリン&ファミリースポーツ普及実行委員会(横浜市)(4/11)
・理事会(第2回:4/18)横浜市
・平成26年度総会(4/18)横浜市福祉総合会館 8階会議室
・アウトドア活動 マリン&ファミリースポーツフェア開催(藤沢市)(4/27)
県立辻堂海浜公園(共催):藤沢市教育委員会(後援)
5月・NCAJ平成26年度第1回総会出席(東京都)(5/24)
・NCAJ平成26年度第1回都道府県キャンプ協会指導者研修会(東京都)(5/25)
・NCAJ平成25年度第1回関東ブロック会議(東京都)(5/25)
6月・理事会(第3回:6/18)横浜市
7月・理事会(第4回:7/17)藤沢市
★ニュースNo.10(7月15日)

- 8月
9月・理事会(第5回:9/24)藤沢市
10月・理事会(第6回:10/15)横浜市
11月・NCAJ平成26年度 第2回関東ブロック会議(山梨県)(11月8日~9日)
・理事会(第7回:11/12)横浜市
・アウトドア活動 マリン&ファミリースポーツ普及実行委員会(横浜市)(11/18)
・NCAJキャンプインストラクター養成講座24名(県立足柄ふれあいの村)(11月22日~24日)
・NCAJキャンプディレクター2級養成講座4名(中止)
12月
1月
2月
3月・NCAJ平成26年度第2回総会出席(東京都)(3/14)
・NCAJ平成26年度第2回都道府県キャンプ協会指導者研修会(東京都)(3/15)
・NCAJ平成26年度第2回関東ブロック会議(東京都)(3/15)
・理事会(第8回:3/18)横浜市
・アウトドア活動 マリン&ファミリースポーツ普及実行委員会(横浜市)(3/18)
◎共催事業・市民防災への理解活動(藤沢市)
◎協力事業・先生集まれ! 足柄で野外体験学習をしよう(主催:県立足柄ふれあいの村(南足柄市)(5/31日~6/1日)
・2014秋のレクフェスティバル(主催:横浜市レクリエーション連合)(横浜市)(10/12)
・福祉事業における野外活動の役割
◎BU&C事業
・BU&C事業 6名(県立足柄ふれあいの村)(11月22日~24日)
◎その他の派遣
・サマーキャンプ1泊2日 指導者派遣2名(茅ヶ崎市)(8月20日)
・防災キャンプ「3Q防災作戦」指導者派遣3名(平塚市)(10月11日)
・里山探検キャンプ1日 指導員派遣1名(茅ヶ崎市)(3月27日)
以 上

第2号議案 平成26年度収支報告書

神奈川県キャンプ協会(一般会計)

平成26年4月1日～平成27年3月31日

(単位:円)

科 目	26年予算額	26年決定額	差 異	備 考
【収入の部】				
年 会 費 (継 続)	1,000,000	1,252,000	48,000	@2,000×500名
(新 規)	200,000			100名×2,000
登 録 料	100,000			100名×1,000
事 業 収 入				養成講座 ci:300,000(10名) 2級360,000(10名)
	700,000	719,000	△19,000	BUC:20,000=@1,000×20 その他:20,000
雑 収 入 1	5,000	5,760	△760	NCAJ会議の交通費補助
雑 収 入 2	500	488	12	利子
特別会計より繰入金収入	0	0	0	
当 期 収 入 合 計 (A)	2,005,500	1,977,248	28,252	
前 期 繰 越 収 支 差 額	120,602	602,206	△481,604	
収 入 合 計 (B)	2,126,102	2,579,454	△453,352	
【支出の部】				
運 営 費				
事 務 局 賃 金	120,000	120,000	0	
事 務 局 経 費	240,000	240,000	0	
事 務 局 運 営 経 費	60,000	37,286	22,714	
委 員 会 運 営 経 費	20,000	0	20,000	
会 議 費	60,000	54,270	5,730	総会・理事会
全 国 大 会 派 遣 補 助 費	0	0	0	
NCAJ関連事業派遣・参加費	50,000	76,980	△26,980	NCAJ総会・事務局担当研修
交 通 費	10,000	2,710	7,290	
需 用 費	100,000	78,775	21,225	
役 務 費	150,000	127,167	22,833	
使 用 料 及 び 賃 借 料	130,000	134,850	△4,850	総会・理事会、レンタル倉庫
N C A J 負 担 金	160,000	309,000	△159,000	登録料(150,000)、団体(10,000)
事 業 費				
総 務 費	30,000	29,400	600	
広 報 費	400,000	361,200	38,800	3回
事 業 費	300,000	204,857	95,143	PACKの集い(Ⅰ)・(Ⅱ)ほか:50,000 マリン:200,000、その他:50,000
人 材 養 成 育 成 事 業 費	300,000	442,357	△142,357	養成講座200,000、その他:100,000
予 備 費	46,102	0	46,102	
特別会計へ繰入金支出(積立金)	200,000	200,000	0	26年度
当 期 支 出 合 計 (C)	2,126,102	2,458,852	△332,750	
当 期 収 支 差 額 (A)-(C)	0	△481,604	481,604	
次 期 繰 越 収 支 差 額 (B)-(C)	0	120,602	△120,602	

平成27年度 神奈川県キャンプ協会 活動方針

神奈川県キャンプ協会は公益社団法人日本キャンプ協会が提起する以下の事業基本方針を遵守し、その活動を推進する。

- 2015年度は協会設立50周年を翌年に控える、「準備」の年となる。
 - 第6回アジア・オセアニア・キャンプ会議と第21回全国キャンプ大会への準備
 - 51年目からの日本キャンプ協会のあり方
- キャンプの普及と振興に繋がる事業を着実に行う。

前文を踏まえた、神奈川県キャンプ協会の事業活動方針は

- 野外活動全般に亘り、市民・会員に対する活動の普及・支援を行う。

さらに、災害や緊急時での地域社会の安全づくりに貢献する。

 - 市民参加の事業
 - 会員への自主研修会の実施
 - 地域社会の安全支援
- 野外活動指導者の養成・育成をはかる
 - キャンプインストラクターの養成事業
 - BU&C事業の実施
 - 2級ディレクターの養成事業
- NCAJ関東ブロック会議への参加と共同活動の実践をはかる
- 野外活動における関係諸団体との新しい関係づくりを推進する
- 行政機関などとのパイプづくりを推進する
- 会員への情報提供を行う

第3号議案 平成27年度 神奈川県キャンプ協会 事業計画

◎主催事業・総会・理事会

- 4月・アウトドア活動マリン&ファミリースポーツ普及実行委員会(横浜市)(4/10)
 - 理事会(第1回:4/10) 横浜市
 - 理事会(第2回:4/17) 横浜市
 - 平成27年度総会(4/17) 横浜市福祉総合会館
- アウトドア活動 マリン&ファミリースポーツフェア開催(藤沢市)(4/26) 県立辻堂海浜公園(共催):藤沢市教育委員会(後援)

- 5月・理事会(第3回:5/中旬)
 - 野外活動指導者養成研修(兼NCAJ夏季インストラクター養成講習前期)(5/16日～17日)
 - NCAJ平成27年度第1回総会出席(5/30)
 - NCAJ平成27年度第1回都道府県キャンプ協会指導者研修会(東京都)(5/31)
 - NCAJ平成27年度第1回関東ブロック会議(東京都)(5/31)
- 6月・理事会(第4回:6/中旬)
 - 野外活動指導者養成研修(兼NCAJ夏季インストラクター養成講習後期)(6/27日～28日)
 - ★ニュースNo.12(6月下旬)
- 7月・理事会(第5回:7/中旬)
- 8月
- 9月・理事会(第6回:9/中旬)
- 10月・理事会(第7回:10/中旬)
- 11月・NCAJ平成27年度第2回関東ブロック会議(茨城県)(11月/初旬)
 - 理事会(第8回:11/中旬)
 - 神奈川県キャンプ協会(PACK)のつどい(Ⅰ)(11/中旬)
 - NCAJ2015キャンプインストラクター養成講座(会場:県立愛川ふれあいの村)
 - NCAJ2015キャンプディレクター2級養成講座(同上)
 - 兼 BU&C事業(2級ディレクター受講資格のプログラム)
- 12月★ニュースNo.13:(12月中旬)
- 1月・理事会(第9回:1/下旬)
- 2月
- 3月・神奈川県キャンプ協会(PACK)のつどい(Ⅱ)(3/中旬)
 - 理事会(第10回:3/中旬)
 - NCAJ平成27年度第2回総会出席(3/14)
 - NCAJ平成27年度第2回都道府県キャンプ協会指導者研修会(東京都)(3/15)
 - NCAJ平成27年度第3回関東ブロック会議(東京都)(3/15)
 - アウトドア活動マリン&ファミリースポーツ普及実行委員会への参画
 - ★ニュースNo.14(3月下旬)
- ◎共催事業
 - 市民防災への理解活動(藤沢市・茅ヶ崎市)

- ◎協力事業
 - ・先生集まれ! 足柄で野外体験学習をしよう
(主催:県立足柄ふれあいの村)(南足柄市)(5/31~6/1)
 - ・2015秋のレクフェスティバル
(主催:横浜市レクリエーション連合)(横浜市)(10/上旬)
 - ◎BU&C事業
 - ・主催事業・共催事業・協力事業に対して、BU&C事業への展開
(詳細は各事業の案内による)
 - ◎その他の派遣
 - ・サマーキャンプ2泊3日 指導者派遣5名(神奈川県)(7月下旬)
 - ・防災キャンプ「3Q防災作戦」指導者派遣2~3名(平塚市)(10月)
- 27年度総会 平成28年4月中旬 18:30~20:30

第4号議案 平成27年度 予算 ※下記表を参照

第5号議案 平成27年度・28年度期 協会役員

第5号議案で議決後、引き続きの新役員による互選会議で決した
平成27年度・28年度期 協会役員

(留 任) 小林 新治朗(会長)	(留 任) 高野 新平(副会長)
(留 任) 鈴木 秀雄(理事長)	(留 任) 三浦 正志(事務局長)
(留 任) 鋤持 武(理事)	(留 任) 鈴木 英悟(理事)
(留 任) 藤野 和子(理事)	(留 任) 高橋 良寿(理事)
(●新任) 小野 恵美子(理事)	(●新任) 分島 修一(理事)
(留 任) 榎本 洋子(監事)	(●新任) 榊原 正子(監事)

以 上

平成27年度 予算

神奈川県キャンプ協会(一般会計) 平成27年4月1日~平成28年3月31日 (単位:円)

科 目	27年予算額	26年決定額	差 異	備 考
【収入の部】				
年 会 費 (継 続)	1,000,000	1,199,000	△101,000	500名×@2,000
(新 規)	200,000			100名×@2,000
登 録 料	100,000			100名×@1,000
事 業 収 入				養成講座 480,000(30名)
	960,000	915,420	44,580	2級360,000(10名)
				BUC;20,000=@1,000×20
				その他;100,000
雑 収 入 1	15,000	19,440	△4,440	交通費補助
雑 収 入 2	500	198	302	受取利息
特別会計より繰入金収入	0	0	0	
当 期 収 入 合 計(A)	2,275,500	2,134,058	141,442	
前 期 繰 越 収 支 差 額	247,485	247,485	0	
収 入 合 計(B)	2,522,985	2,381,543	141,442	
【支出の部】				
運 営 費				
事 務 局 賃 金	120,000	120,000	0	
事 務 局 経 費	240,000	240,000	0	
事 務 局 運 営 経 費	30,000	32,262	△2,262	
委 員 会 運 営 経 費	30,000	0	30,000	
会 議 費	60,000	78,455	△18,455	総会・理事会
全 国 大 会 派 遣 補 助 費	0	0	0	
NCAJ関連事業派遣・参加費	30,000	24,060	5,940	NCAJ総会・事務局担当研修
交 通 費	10,000	1,000	9,000	
需 用 費	50,000	20,525	29,475	文具・消耗品、備品
役 務 費	50,000	49,711	289	郵便・メール便、振り込み手数料
使 用 料 及 び 賃 借 料	150,000	134,850	15,150	総会・理事会、レンタル倉庫
N C A J 負 担 金	370,000	296,000	74,000	登録料(360,000)、団体(10,000)
事 業 費				
総 務 費	30,000	28,124	1,876	
広 報 費	400,000	224,640	175,360	2回
事 業 費	300,000	346,919	△46,919	PACKの集い(Ⅰ)・(Ⅱ)ほか;50,000
				マリン;200,000、その他;50,000
人 材 養 成 育 成 事 業 費	450,000	410,629	39,371	養成講座400,000、その他;50,000
予 備 費	2,985	0	2,985	
特別会計へ繰入金支出(積立金)	200,000	0	200,000	27年度
当 期 支 出 合 計 (C)	2,522,985	2,007,175	515,810	
当 期 収 支 差 額 (A)-(C)	△247,485	126,883	△374,368	
次 期 繰 越 収 支 差 額 (B)-(C)	0	374,368	△374,368	

編集後記(No.12) PACK News

ニュースNo.11で、指定管理制度について概観した。内容は、自治法の一部改正(第244条の2第3項等;平成15年9月2日施行)により、公の施設の管理について、指定管理者制度が導入された。その制度の本来の趣旨は、経費(予算)の削減がその第一義ではなく、むしろそれに優る利用者サービスの向上が謳われているはずである。制度の概要は、最終権限は管理者に付与されておらず、管理を指定された法人に委ねる行為である。利点としては、使用許可の権限行為が付与され、質の高いサービスと経費削減の可能性を持つものであるが、管理指定時に業務の範囲、仕様等を詳細に協定しなければならず、弾力的な運営ができにくくなっている欠点をも有している。行政側も、指定管理者側も、ここでもう一度初心に帰り、サービスの向上と経費の削減のバランスがどうとれているのかを再考(検証)し、管理とサービスの高度な接点を見出して欲しいものである。新年度に向け、PACKとしても新しい時代に新しい展望(Perspective)を求め、パラダイムシフトをしていきたいと願っている。

【PACK理事長 鈴木秀雄】

神奈川県キャンプ協会 (PACK)

Prefectural Association of Camping, Kanagawa

NEWS No.12 October 23,2015

from : North East West South

発 行 日 平成27年10月23日

発 行 神奈川県キャンプ協会 (PACK)

〒232-0022 横浜市内南区高根町2-12-7

公園通り式番館6階

TEL・FAX 045-253-4545

発 行 人 会 長 小林新治朗

編集責任者 理事長 鈴木 秀雄